

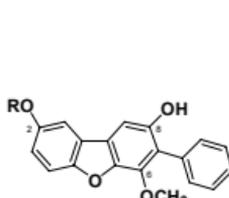
29M-am09

変形菌 *Trichia favoginea* の新規ジベンゾフランおよびステロール成分

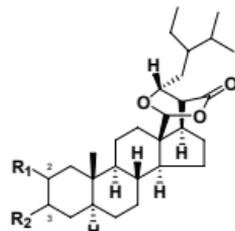
○渡邊 好介¹, 大槻 崇¹, 山本 幸憲², 石橋 正己¹ (¹千葉大院薬, ²高知市大津甲)

【目的】当研究室における変形菌からの天然物探索の一環として、今回、野外採取した変形菌（子実体）*Trichia favoginea*（ヒョウタンケホコリ）の成分研究を行ったので報告する。

【方法・結果】野外採取した *Trichia favoginea* の子実体を 90%メタノールおよび 90%アセトンで抽出した。得られた抽出物（509 mg）をシリカゲル、ODS および Sephadex LH-20 カラムクロマトグラフィーにより精製を行った。その結果 4 種の新規化合物 1~4 を単離した。化合物 1 は HRFABMS の結果より $C_{19}H_{14}O_4$ を持つと決定した。各種 NMR スペクトルの解析から、1 はジベンゾフラン骨格をもち、7 位に 1 置換ベンゼン、6 位にメトキシ基、2, 8 位にヒドロキシ基が結合した化合物であることが明らかになった。また、化合物 2 は、1 の 2 位のヒドロキシ基がメトキシ基に置き換わった化合物であることが明らかになった。一方、化合物 3 は HRFABMS の結果より $C_{29}H_{46}O_5$ を持つと決定した。各種 NMR スペクトルの解析から、3 はユニークなジオキサビシクロ [2.2.2] オクタン環を含む新規ステロールであることが判明した。また化合物 4 は、3 の 2 位のヒドロキシ基がアセチル化され、さらに 3 位のヒドロキシ基が 2-メチルブタン酸でアシル化された構造であることが明らかになった。



1 R=H
2 R=CH₃



3 R₁= -OH, R₂= -OH
4 R₁= -OAc, R₂= -OCO-C(CH₃)₂-CH₃